

6月24日(土) 第62回総会 母校吹奏楽班、来る!

金 吉晴さん (75期) が講演

演題：心のトラウマの理解と治療

関東同窓会では6月24日(土)、千代田区一ツ橋の如水会館で第62回総会を開催します。今回は4年ぶりにほぼコロナ禍以前の形式での開催となります。金 吉晴さんによる講演に続いて総会、アトラクションとして母校吹奏楽班による演奏、そして立食形式での懇親会です。なお講演会と総会のみ、リモートでの視聴が可能です。多数の皆さまのご参加をお待ちしています。



金 吉晴さん

講師の金 吉晴さんは
上田二中出身で高校時代
は美術部、生徒会長。京
都大学医学部を卒業後、
国立精神・神経医療研究

センターを中心に長年にわたり「コミュニティの中
の精神健康と疾病の予防」について研究をされ、
2019年より同研究センター精神保健研究所長として活躍中
です。講演会では、日本に居住する人々の60%が一
生のおいだに一度は体験する生死に関わる出来事(トラウマ)と、
そうした体験が意に反して何
度も思い出されたり恐怖を繰り返して体験するPTSD、それらからの回復に
ついての研究の一部を紹介し、改めて心の健康とは
何かについてお話いただく予定です。

総会に続いては、母校吹奏楽班による迫力ある演奏をたっぷりお楽しみください。第53回総会以来2回目の演奏になります。今回は、前の週が定期演奏会、翌週が吹奏楽コンクールというスケジュールの合間を縫って出演していただきます。当日は、「星条旗よ永遠なれ」「上田高等学校校歌」「吹奏楽コンクール課題曲・自由曲」などのプログラムを予定しています。以下、班長の関菜純さんのコメントを紹介します。「今回久しぶりに関

東同窓会総会のアトラクションとして演奏の機会をいただくことができました。日頃から暖かく応援をいただいている諸先輩方の前で演奏できることに、心から感謝しております。精一杯演奏いたしますので、どうぞお楽しみください」



上田高等学校吹奏楽班 今年4月8日の定期演奏会

第62回総会

【日時】 2023年6月24日(土)

11:00 受付開始

12:00~16:30 講演会、総会、吹奏楽班演奏、懇親会

【会場】 千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館 ☎03-3261-1101

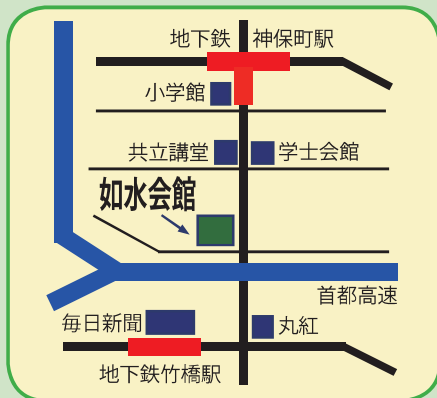
【会費】 8,000円(100期以降は6,000円)、学生は無料

【交通】▶地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線の神保町駅下車

A8, A9出口 徒歩4分

▶地下鉄東西線の竹橋駅下車 1b出口 徒歩4分

※今回は、講演会・総会のみ、リモートでの視聴が可能です。ご希望の方は必ず出欠はがきで事前にお申込みください。



コロナ禍の3年間 ご理解とご協力に感謝

第20代会長 近藤正昭(69期)



新年会で挨拶する近藤会長

令和の時代が始まった第59回総会(2020年)は新型コロナウイルスの開催ができず、初めての紙面総会でした。今年の総会をもって、会長に就任して3年の任期を終了します。オリンピック・パラリンピック東京大会は1年延期され、無観客で開催、スポーツ、演奏会なども同じく無観客での開催、飲食店は20時で閉店し会議後の懇談ができなかったことは記憶に新しいところです。あらためてリアルでの観戦・鑑賞・面談などの重要性を痛感しました。社会生活に多大な影響を与えたコロナ禍は同窓会の運営でも同様でした。そうした中、オンラインのリモート対応を急遽取り入れ、会議などで活用するとともにハイブリッドでの総会、新年会を開催しました。2年目の総会、3年目の新年会では着座による食事を開催したものの、十分な会員懇親会ができな

ったことは残念な思い出です。その分情報提供に力を入れ、会報を充実、関東同窓会ホームページでの情報発信、企画も充実させました。HPの「生ヒストリー温故知新」は記事「アーカイブスクロール」として今号でダイジェスト掲載しました。従来からのアクションプランとしての委員会活動項目を拡大し副会長などに各委員長として活躍いただきました。今年の総会では従来の形式とし、懇親会を復活させ、約10年ぶりに母校吹奏楽班を招聘します。同期の松奏会(吹奏楽班OB・OG会)会員の皆様も一緒にご協力いただきました。是非ご出席いただきリアルで迫力ある演奏から元気を受け取っていただきたいと思えます。

ワンチームとして役員と協力しながら「ずく」を出して運営に当たりましたが、特に、長い役員経験から適切な判断をいただいた倉沢裕副会長(69期)、ゴルフ同好会で幹事代表を務め、3年目で念願の会員交流企画を実現した古畑克巳副会長(69期)、会費等のクレジットカード払いを研究導入した小林秀一副会長(71期)、幹事長退任後本部理事に就任し情報交換をはかった関博明副会長(72期)、ホームページを充実させ、リモート対応を導入した橋詰富博副会長(73期)、適切な会務会計管理をした関雄二会計長(72期)、経験が少なかつたものの猛勉強で会報を充実させた荻原貴編集長(79期)、らくらく連絡網を導入し幹事長に就任した平林一央幹事長(75期)。感謝申し上げます。また、前回の改正から20年経った会則を、原点を尊重しながら充分検討し現況に合わせて改正します。

新しい役員候補は別掲のように、女性が副会長を含め6名、副幹事長は90期代まで幅広い世代対応ができるような人材となっています。母校では、今年同窓生初の女性校長が着任しましたが、女性役員の活躍が待たれます。会長候補は矢島基美さん(72期)。面談しておりませんが、同期からの信望が厚く、大学で副学長としての運営経験が同窓会でも生かされることと思えます。支える副会長候補は、継続就任を含め役員実務経験豊富な方々を推薦しました。歴史と伝統のある同窓会を継承いただきながら新しい時代に合わせて、知恵と新しい発想で運営されることを期待します。

この3年で同窓会上田本部や支部、地方同窓会の関連行事は、コロナ禍により軒並み中止・延期され、母校の卒業式、入学式も規模

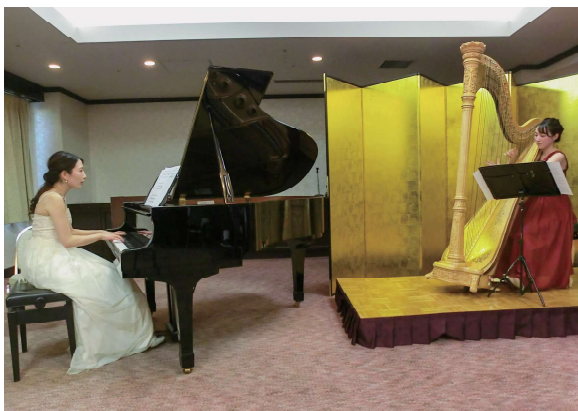
新年会 華やかに同窓生2人によるグラランドハープとピアノのデュオコンサートを開催! 参加者68名、着座式の食事も実施

上田高校関東同窓会は、1月21日(土)に千代田区一ツ橋の日本教育会館喜山倶楽部で恒例の新年会を開催した。コロナ禍の中、49期から110期まで68名が会場に参加した。

聴いたりする機会が少ない楽器なので、多くの参加者が興味津々だった。お二人は高校時代からの親友で、普段は主に長野県内で別々に活動されている。今後の益々の活躍に期待をしたい。

第1部は近藤会長の挨拶後、110期の2人の同窓生、竹内遥香さん(グラランドハープ)と山極通香さん(ピアノ)によるデュオコンサートを開催した。演奏は「サウンド・オブ・ミュージック」メドレーから始まり、クラシック、上田高校校歌、中島みゆきの「糸」、葉加瀬太郎の「情熱大陸」などで、アンコールを含めてたっぷり10曲余り。新春にふさわしく優雅で、かつ見事に調和のとれた素晴らしい演奏だった。グラランドハープは普段あまり見たり

縮小により出席できなかったことは少々心残りです。最後に、あらためてこの3年間のご理解とご協力に感謝申し上げます。設立から40年の上田高等学校関東同窓会の益々の発展をお祈りします。



お二人息の合った優雅な演奏の様子



石井光春さんのハーマニカ演奏に会場は拍手喝采！

光春相談役（54期）の乾杯挨拶に始まり、途中、各同好会及び女性同窓生交流委員会の代表者から挨拶と活動報告があった。第1部の演奏者2人の挨拶のあとの質問コーナーでは、参加者から質問が相次ぎ会場は盛り上がった。極めつけは石井相談役の初披露となったハーマニカ演奏。曲目は「凱歌」とアンコールで童謡2曲「一月一日」「背くらべ」。曲によって2本のハーマニカを使い分け、全くの独学とは思えない見事な演奏と愉快なトークで会場は拍手喝采となった。次いで、今年6月24日の総会の実行委員長、一之瀬康利さん（75期）から決意表明があり、最後は倉沢副会長（69期）の締めでお開きとなった。着座式でありながら大変盛り上がった食事会となった。

新年会に参加して （演奏者のお二人）

竹内遥香さん

（110期・グランドハーブ・写真右）

新年会に初めて参加させていただきました。食事会では、各地でご活躍の先輩方とお話ができて、貴重な機会となりました。また、演奏については温かい言葉をいただき、大変嬉しく思いました。今後もハーブの魅力を伝えられるよう、精進いたします。ご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

山極遥香さん

（110期・ピアノ・写真左）

思いがけず、先輩方の前で演奏する貴重な機会をいただいたこと、心より感謝申し上げます。食事会では、同郷坂城町出身者始め、多くの方々とお話をさせていただき、とても楽しく充実したひと時でした。皆様からいただいた、たくさん温かい応援のお言葉を胸に、これからも日々精進して参ります。



竹内遥香さん（右）と山極遥香さん

2023年総会に向けて

総会実行委員長 一之瀬康利（75期）



第62回 総会の実行委員長を務めさせていただきます。コロナ禍は総会にも大きな影響を与え、過去3年は「紙面総会」、「総会と講演会」、「総会と講演会に着座形式の食事会」と内容の変更、それに加えて人数制限やリモート参加を取り入れるなど、

苦慮、工夫して、変則的に開催してまいりました。しかしながら、第62回はようやく従来通りに開催いたします。実行委員は75期と80期を中心に、85期、90期、95期にて務めさせていただきます。4年ぶりのフル形式での開催で、実行委員一同、頑張つて準備を進めてまいります。

講演会は、金吉晴さん（75期）、国立研究開発法人 精神・神経センター「精神保健研究所長」に「心のトラウマの理解と治療」について話していただく予定です。アトラクションは、久しぶりの吹奏楽班の演奏会を予定しています。迫力ある演奏をお楽しみいただけると思います。そして、続いている懇親会で旧交を温めていただきたいと思います。

新年会に参加して 石川翔太（104期）



竹内さんと山極さんの美しい調べで清々しく新年の始まりを迎えることができました。私は高校卒業と同時に上京しており、間もなくこちらでの暮らしの方が長くなります。3年ぶりの開催という懇親会では、同じく遠くふるさとを離れて長年活躍されている先輩方のお話も伺うことができ、楽しい時間を過ごさせていただきました。

先日、40数年ぶりに古城の門をくぐりました。2階の教室の床から1階の教室が覗け、窓が閉まらず隙間風だらけだった昔とは様変わり近代的な校舎に、時の流れを感じました。この歴史ある母校の幅広い年代の同窓生が総会に集い、交流を深めていただくことを願っております。

アクト法律事務所

〒107-0052
東京都港区赤坂3丁目9番18号
赤坂見附 KITAYAMA ビル3階
TEL：03-5570-5671（代表）
FAX：03-5570-5674

【最寄りの交通機関】

地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士（所長）	岩井 重一（62期）
弁護士	安田 隆彦
弁護士	平澤 慎一
弁護士	波戸岡 光太
社会保険労務士	岩井 信也